

学校教育アンケート結果について

7月の学校教育アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。アンケートの結果について次のようにとらえ、学校教育のさらなる充実に向けて、今後の取組に生かしてまいります。

【児童アンケートより】

1学期間、日々の授業や学校行事、学校生活のさまざまな場面で、子どもたちは、がんばる姿を見せてくれました。児童アンケートを全体的にみると、Q13「休憩時間（大休憩・昼休憩）の遊びは、外遊びをするようにしている。」の項目以外において、80%以上の子どもが肯定的に回答しています。この項目につきましても、今年度暑さ指数が「危険」と判定される日が多くあり、外遊びができなかったことが影響しているものと考えられます。

また、他の項目についても否定的に回答した子どもたちがいることを念頭におき、一人一人に合わせた指導を充実していきます。

- Q1「学校は楽しい」の項目で肯定的に回答した子どもは100%でした。Q7～Q11などの学習に関わる項目とも関連していると考えられます。Q9「自分の考えや感想を書く力がついていると思う。」、Q11「自分の考えに理由をつけて、発表している。」の項目では、「そう思う」と回答する割合を上げるよう、取組を進めていきます。そして、子どもたちが「学びが面白い」と感じることでできる授業づくりに取り組んでいきます。
- Q16「自分が困っているときに助けてくれる友だちがいる。」の項目で肯定的に回答した子どもの割合が高かったです。子どもたち同士が支え合える温かい関係にあることがうかがわれます。また、Q18「わたしは（ぼくは）、服部が好きだ。」という項目の肯定的回答の割合も高いことから、保護者や地域の方々に温かく見守られながら、子どもたちは成長しているのだと、深く感じることができました。
- Q21「宿題以外の自主勉強もがんばっている」（対象：3～6年生）の項目では、肯定的回答が80%を越え、昨年度の同時期より上昇しています。今後も、自分自身が楽しみ、自分で考え自主的に取り組むことができるよう働きかけをしていきたいと思えます。子どもたちに、調べ学習・発展学習・応用学習などのやり方など例を示しながらわかりやすく伝え、子どもたちが前向きにできるようにしていきます。ご家庭でもご協力をよろしく願います。

【保護者アンケートより】

Q14「よく本を読んでいる。」を除くすべての項目で80%以上の肯定的回答をいただきました。よい評価をいただいていると受け止め、より「保護者の視点に立った」取組ができているかを振り返りながら、教育活動を進めていきます。

- Q4～Q7は、学校満足度に関する項目です。全体としてよい評価をいただいておりますが、不十分な点は具体的にどのようなことか、学校として振り返り、ていねいで心のこもった対応ができるよう改善していきます。
- Q14「よく本を読んでいる。」の項目の肯定的評価が低くなっています。児童アンケートにおいても、「読書をするのが、好きだ。」の項目で「そう思う」と答えた割合が他の項目と比べて低くなっています。学校では朝読書の時間や、ボランティアの方による「読み聞かせ」など読書に親しむことができるよう取組をしていますが、今後、読書週間を設定するなど、楽しく読書に親しませる方法を考えていきます。「ノーメディアの日は、親子読書」など、家庭においても子どもたちが本に親しむ時間をつくっていただければ幸いです。

【アンケート結果を受けて】

- 1 「できた・分かった」という喜びと、自分のがんばりや良さが実感できるよう、今年度目標として掲げている「学びが面白い」授業づくりを進めていきます。子どもの状況をしっかり把握し、学力定着に向け授業改善しながら引き続き取り組んでいきます。
- 2 友だちとつながることの楽しさが味わえ、自分や友だちの良さを実感できるよう、「学びあい・認めあい・励ましあい」のある集団づくりを進めます。
- 3 保護者の視点に立って、学校生活における子どもたちの姿を、積極的に発信したり連携したりすることをおして、より一層信頼される学校づくりをめざして取り組みます。

ご家庭でお気づきの点がありましたら、ご遠慮なく学校にご連絡ください。2学期からも教職員一同、力を合わせて取り組んでいきますので、ご支援・ご協力をお願いいたします。

